

# 高台だより

手をつなごう 高台自治会で！

電子版

高台自治会  
“ふれあい都市長岡京”  
高台地区市民運動実践協議会  
発行責任者 畑 健 二  
編集担当者 山 本 律  
野々下 國男  
No. 269 09年1月14日  
<http://www.taka-dai.com/>

松の内も過ぎ御屠蘇気分もぬけたことと思いますが、あらためまして おめでとうございます。旧年中は高台自治会も、皆様のご理解とご尽力によって大過なく運営することができました。今年も平穩無事にと願っています。年末年始の行事をお知らせします。

## 年末防犯・防火パトロール

12月29日30日の2日、午後8時から1時間、恒例の年末防犯・防火パトロールを実施しました。二日間の参加者は 延43名。バス通をはさんで東と西の二組に分かれて、すべての通りをパトロールして廻りました。拍子木の「カチカチ」の音と「火のよーじん、戸締りよーじん」の声に、犬の遠吠えが重なり、「あ、夜回りが来た…」とお気づきになったことと思います。わざわざ玄関口まで出て挨拶下さる方もありました。気温は低いですが幸いに雨や風もなく、穏やかな歳末パトロールでした。用意してくださった婦人部会の方々、お世話さまでした。高台は災害や犯罪も少ない静かな街です。この環境を私たちの努力で守っていきたいと思います、



## 平成20年度 健康教室の開催

「転ばぬ先のからだづくり」、昨年に続いて今年も開催します。参加費は無料です。

- 実施日 1月20日(火) 1月27日(火)  
2月 3日(火) 2月 9日(月) <月曜日です>  
2月17日(火) 2月24日(火)
- 時 間 10時30分より約1時間。期間の途中からでも参加できます
- 場 所 高台集会所(さくら会館)
- 対象者 原則65歳以上ですが、年齢は問いません
- 内 容 市の健康推進課が器具を持参して指導する「出前ミーティング」です。椅子に坐りながらゴムひもを使って、筋肉の軽い強化運動です。日常家で簡単に体の機能向上が図れる体操です。ふだんはあまり使わない部分を伸ばしたり屈めたりするのは、気持のよいものです。気分までさわやかになります。

## パソコン教室 第6回 「文章を作ってみよう」

皆さんのレベルに合わせて学べるパソコン教室です。今回はワードを使って文章を作ります。

- 日 時 1月20日(火)、22日(木)、27日(火)、29日(木)  
19時~20時30分
- 場 所 高台集会所(さくら会館)



- 内 容 4回1コースです ①ワードの基本的使い方 ②案内状、手紙、名刺などの作成 ③その他（希望に応じて個別指導）です
- 参加費 2000円（非会員4000円）
- 講 師 2丁目 後藤国彦さん
- お申込 2丁目野々下さんまで  
E-mail [non@zeus.eonet.ne.jp](mailto:non@zeus.eonet.ne.jp) または tel.090-4904-8438

### パソコン相談

皆さんのパソコンのお悩み解決します。

- 日 時 2月1日（日）午後1時～3時（さくら会館無料開放日）
- 内 容
  - ・インターネット回線の選び方、光とADSLどれがお得？
  - ・Windows95、Windows98、WindowsMEでお困りの方
  - ・パソコンを購入するときは、何を見ればよい？
  - ・自分にあったパソコンを買うために見るべきポイントは？
- 担 当 2丁目 江川学さん

パソコンに関するご相談なら、どんなご質問にでもお答えします。

### — 会員の異動 —

- 入 会 大林 正彦さん（21B）4-1-12（1月1日付 原田節子さん変更）
- 訃 報 竹村 英男様（10B）3-10-2 1月9日ご逝去 享年87歳

### — 「火の用心」異聞 —

年末の夜間パトロールの折、面白い意見を聞きました。「火の用心というけど、きょう日、家の中で火を使うとこってあるやろか台所はIHやし暖房はエアコンか電気コタツやし。火の用心より戸締り用心のほうが大事なんどちがうか」。そういわれるとそんな気がします。最近の子どもは、裸火を見る機会はなさそうです。焚火もしませんし…。

いわれるとおり、火の用心より戸締り用心のほうが切実かもしれない、と思いかけた矢先、1月10日付の朝日新聞の朝刊「天声人語」に、こんなことが書いてありました。

「火伏せのお札といえば愛宕神社が知られるが、変り種もある。あるお宅の台所で『火気の元火止まる』なる札を見た。（中略）万葉歌人の柿本人麻呂との語呂合わせらしい。

（中略）この冬、年をまたいで痛ましい火事が続いている。富山では帰省中の家族ら6人が亡くなった。首都圏では一家の4人が逃げ遅れ、幼い兄妹3人も団地火災の犠牲になった。（中略）炎が高笑いするように生命財産をなめ、あとには黒い廃墟が残る。住宅火災の死者は1～3月が図抜けて多い。炎の跳梁を最も用心すべき季節である。（中略）交通事故死者の着実な減少に比べ、火事の犠牲はなかなか右肩が下がらない。2年後の6月までに全戸が火災警報器をつける決まりだが、目下の普及率は、いま一つという。

（後略）」

戸締り用心も大事ですが、財産も命も、すべてが灰になる火事を思うと、火の用心はもっと大事です。火気の手扱いは、お互いくれぐれも気をつけましょう。



なお長岡京市では、1年間で空き巣 約80件、火災約10件が発生しています。